

山形大学医学部附属病院における多剤耐性菌への院内感染対策について

新聞報道等により、他医療機関における多剤耐性アシネトバクターによる院内感染が問題とされております。

本院としては、以下の対応を遵守・徹底し、院内感染防止に努めてまいります。

1. 日常的な医療環境の衛生管理、標準予防策を徹底します。
2. 本菌が検出された場合には、感染制御部を中心として速やかな対応を行います。
3. 感染者が発生した場合は、患者本人に速やかに説明の上、接触予防策を遵守し感染拡大を未然に防ぎます。

平成22年9月10日

山形大学医学部長

山下 英俊

山形大学医学部附属病院長

久保田 功

山形大学医学部附属病院感染制御部長

木村 理